

平成29年度行政評価シート【個表】

平成 29 年 7 月 3 日

評価対象事業		評価者	こどもみらい課担当課長 小柳出 延之		
こども-02	実施事業	子育て支援事業	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務	主管課	こどもみらい課
	まち・ひと・しごと		<input type="checkbox"/> 法定受託事務	関連課	こども相談課
総合計画上の位置付け	分野	子育て	施策の方針	すべての子育て家庭への支援	

1 事業の目的

対象	子育て家庭等
意図	子育てに関する多様なサービスや情報を提供し、子育てニーズに対応するため。
効果	子育て中の市民が子育てを楽しみながらできる環境整備を行う。

2 平成28年度に実施した事業の概要

<ul style="list-style-type: none"> 子育て家庭に情報提供をするために保育コンシェルジュを配置した。 一日冒険遊び場、子育て家庭を対象とした講座・イベントなどの開催に係る費用の一部を助成した。
--

3 事業費等基礎データ

データ区分	27年度決算		28年度決算		データ区分	29年度当初予算		備考
	人 口	世 帯 数	人 口	世 帯 数		人 口	世 帯 数	
人口等のデータ	177,243人	80,676世帯	176,869人	80,928世帯	176,466人	81,150世帯		・各年3月31日(住民基本台帳)
事業の対象者数								
運営資源状況	決算値(千円)	2,963	4,095	当初予算(千円)	4,990			
	国県支出金		1,814	国県支出金	1,814			
	地方債			地方債				
	その他			その他				
	一般財源	2,963	2,281	一般財源	3,176			
事業運営	人員配置数	1.4	1.9	人員配置数	2.0			
	人件費(千円)	11,524	15,036	人件費(千円)	16,604			
	総事業費(千円)	14,487	19,131	総事業費(千円)	21,594			
	市民1人当りの経費(円)	82	108	市民1人当りの経費(円)	122			
	対象者1人当りの経費(円)			対象者1人当りの経費(円)				

4 評価結果

※「効率性」「妥当性」「有効性」「公平性」「協働」については、プルダウンで選択。

効 率 性	事業費に削減余地はないか	2. ない
	関連・類似事業との統合はできないか	3. 統合できない
妥 当 性	事業の実施に対する市民ニーズはあるか	2. 増大している
	事業の廃止・休止による市民生活への影響は大きいか	3. 廃止・休止による影響は大きくある
	今後も市が実施すべき事業か	5. 豊かな市民生活に寄与することから、今後も市が実施する必要がある
有 効 性	事業の成果は得られているか	2. 成果は概ね出ているが、更なる努力は必要である
	事業の上位施策に向けた貢献度は大きいか	3. 事業の方向性や手法は概ね適切であり、一定程度貢献している
公 平 性	受益者負担は公正・公平か	△-1. 負担未導入 △-2. 受益者はいるが、今後も公費により全額市が負担すべきものである
		○-2. 既に市民等と協働して適切に事業を実施している
協 働	市民等と協働して事業を展開しているか	○. 協働実施済
		協働実施済の場合のパートナー かまくら子育て支援グループ懇談会

事業内容の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> a: 事業内容を見直す → <input type="checkbox"/> b: 事業内容は現状通りとする <input type="checkbox"/> c: 事業を休止又は廃止する <input type="checkbox"/> d: 他事業と統合し、本事業は廃止する →	見直しの種類	<input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> その他	見直しの内容	一日冒険遊び場の常設化を目指す。 かまくら子育てメディアスポットにて、より充実した子育て支援情報の提供を行う。	事業へ統合
	予算規模の方向性	<input type="checkbox"/> A: 予算規模を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> B: 予算規模は現状維持とする <input type="checkbox"/> C: 予算規模を縮小する	事業内容・予算規模の方向性設定の理由	一日冒険遊び場の常設化を進めるにあたっては、場所や人員など限られた資源のなかで有効な方法を検討する。		

総評(評価に対する考え方、根拠等)	既存の施設や公園等を有効活用するため、庁内の関係課と連携を図るとともに、子育て支援団体や地域のボランティア等と一緒に「一日冒険遊び場」の常設化を進めていく。また、保育コンシェルジュ及びかまくら子育てメディアスポットの更なる活用について検討していく。
-------------------	--

平成28年度事業実施にあたっての課題(前年度未解決の事項を含む)	「鎌倉市子ども・子育てきらきらプラン」の推進主要施策の一つである「多様な体験機会の確保」について、「一日冒険遊び場」の常設化等を検討。	
課題解決のために行った平成28年度の取組	「一日冒険遊び場」の常設方法については、開催場所やプレイリーダーなどの具体的な手法についての検討にまで至っていない。しかし、「一日冒険遊び場」を月に1～2回程度定期的に、常設に近い形で開催した。	<input type="checkbox"/> 解決 <input type="checkbox"/> 一部解決 <input checked="" type="checkbox"/> 未解決
未解決の課題、新たな課題とその理由	「一日冒険遊び場」常設化の検討を行うに当たっては、場所や人員など限られた資源の中で有効な方法を検討する必要がある。	

○ 他市比較・ベンチマーク(県内外自治体など他自治体や民間団体との比較値)

比較事項	プレイパーク事業(一日冒険遊び場)実施状況								
団体名	鎌倉市	藤沢市	茅ヶ崎市	横浜市	川崎市	横須賀市	葉山町	逗子市	三浦市
他市実績	○	○	○	○	○	○	×	○	×
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
比較事項									
団体名	鎌倉市								
他市実績									
当該事業実施に伴う他市比較に関する考え方	プレイパーク事業実施状況にはバラつきがあり、手法も市町村により様々である。開催場所や人員等の条件を踏まえ、本市にとって有効な手法を検討していく必要がある。								

◎ 事業実施に係る指標

指標の内容	一日冒険遊び場の開催回数	単位	回	指標の傾向	⇒	備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
一日冒険遊び場常設化に向けて、具体的な事業実施の手法の検証となるため。	目標値	12	12	24	24	24	24
	実績値	11	12	22			
	達成率	91.7%	100.0%	91.7%			
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
指標の内容		単位		指標の傾向		備考	
当該指標を設定した理由	年次	H26	H27	H28	H29	H30	H31
	目標値						
	実績値						
	達成率						
当該事業実施に伴う指標の推移に関する考え方	一日冒険遊び場常設化に向けて、雨天による中止等はあるものの、順調に開催回数も増えてきている。引き続き、庁内の関係課及び子育て支援団体等と連携を図りながら、一日冒険遊び場常設化を目指していく。						